

ただいま「婚カツ！」中な男女の【恋愛投票箱】

excite 恋愛結婚 大安吉日通信 vol.2

『エキサイト恋愛結婚』PC/携帯 共通URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>

今週から『月 9』でも婚活をテーマにした連ドラが始まりました。エキサイト恋愛結婚では毎年、ゴールデンウィークは新規入会者が急増する時期。今年はドラマの影響で、更に盛り上がり期待できそうです。

エキサイトが提供するインターネット結婚情報サービス『エキサイト恋愛結婚』では、恋愛や結婚にまつわるアンケート【恋愛投票箱】を実施しています(月 4 回更新)。

今まさにお相手を探している、『婚活』真っ最中な現役会員がホンネで答えるアンケート。生コメントも満載で、恋愛や結婚に対する男女の意識差がよくわかります。今回は、2009年3月14日～4月14日の投票結果 4 つをお届けします。詳しくは、『エキサイト恋愛結婚』サイト上でご覧ください。

※『エキサイト恋愛結婚』は 22 歳以上・独身社会人限定、国内最大級の恋人・結婚相手探しサービスです。2003 年の開始後、これまで 8 万人以上の登録があり、幸せな退会をされた方も約 18,200 人に！入会時に本人確認する安心のサイトで、理想のお相手を探せる機能も満載です。

経済情勢が結婚意欲に与える影響は要チェックです！

【恋愛投票箱★お題】

- Q1. この不景気が理由で、あなた自身の結婚願望は変化した？
- Q2. 自分より年収が低い男性との結婚は？ ⇔ 年収が高い女性との結婚は？
- Q3. 初デートでおならをしちゃったらどうする？(相手は気づいてなさそう)
- Q4. あの時もし結婚してたら・・・と想像することってある？

Q1. この不景気が理由で、あなた自身の結婚願望は変化した？

【女性】

強まったと感じる	153票	33.5%
弱まったと感じる	30票	6.5%
特に変化なし	265票	58.1%
その他	8票	1.7%

- 強まったと感じる派 「養ってもらいたいんじゃないけれど、やっぱり経済的に女性は不利！」(28才)
「求職中・・・やっぱり不安です。結婚して主婦になりたいと本気で願ってしまいます。」(33才)
「精神的な安らぎを2人で」(43才)
「不安定な世の中もふたりなら乗り越えられそう！」(36才)
「苦しい時も病める時も互いに支えられる人が欲しいと思いました。」(39才)
- 弱まったと感じる派 「男性の積極性がなくなった。(自信がないからだと思います)」(35才)
「自分の将来考えるだけで精一杯」(32才)
- 特に変化なし派 「どんな状況でも、明るく楽しくいられる二人が理想です♪」(35才)
- その他派 「経済状況から 共働き 家事 子育てなどやる事が多くて不安が増す一方。だからこそ条件だけでなく 共に乗り越えていける人を探すのが 難しいと感じる。」

【男性】

強まったと感じる	68票	21.3%
弱まったと感じる	56票	17.6%
特に変化なし	191票	60%
その他	3票	0.9%

- 強まったと感じる派 「より、お互いで支え合っていかなくては思いました」(34才)
「環境が不安定な時支えてくれる存在は大きいと思います」(37才)
- 弱まったと感じる派 「入社してからずっと景気が良かったので重く考えすぎなのかもしれませんが、収入が大幅に減りそうで支えていける自信がなくなりました。良くなってからじゃないと動けないかも。」(26才)
- 特に変化なし派 「それとこれとは別の次元の問題」(38才)
「景気に関わらず支え合っていくものでは？」(38才)
「一度きりの一生、社会情勢のため独身で終わるのもどうかと思う」(41才)
「時代の変化のせいにするようではこの世の中だめでしょ！世の中が暗いのではなく個人それぞれが目的を持って何かを取り組まないダメじゃないの？」(28才)
- その他派 「布団と鍋があれば生きていけるんですよ。」(35才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

★「特に変化なし」と答えた男女の差はありませんが、女性の3人に1人は「強まった」と感じています。
 「弱まった」と回答した女性はわずか6.5%なのに対し、「弱まった」と答えた男性はその3倍の約18%になりました。この時代、女性のほうがより経済的な危機感を感じながら結婚意欲を高めており、対して男性は「支えて（養って）いく自信がない」というホンネも垣間見える状況です。

★とはいえ、「こんな時代だからこそ2人で支えあっていきたい」という意見は特に男性側に多く、精神的なよりどころを求め、そして経済的には共働き志向という結婚観が伝わってきます。
 男性に大きく依存するタイプの女性は、男性からの支持率が下がってきているということに気づく必要があります。結婚相手のみならず、人生の選択肢の幅を広げたいという女性には、自分自身に経済力を持つことが大きな解決策となります。

Q2. 自分より年収が低い男性との結婚は？ ⇔ 年収が高い女性との結婚は？

【女性】

かなり低くてもOK	10票	1.2%
少し低いくらいならOK	105票	13.2%
将来、彼が上回れそうならOK	232票	29.1%
考えられない	422票	53%
その他	26票	3.2%

【男性】

かなり上でもOK	267票	54.2%
少し上ならOK	118票	23.9%
将来、自分が上回れそうならOK	44票	8.9%
考えられない	38票	7.7%
その他	25票	5%

かなり低くてもOK派 「男性側が気にしなければOK」(39才)
 「お互い収入には干渉しない方針です。さすがに全く無いと困るけど。(笑)」(44才)
 少し低いくらいならOK派 「自分がそこそこ稼いでいるので相手は少しくらい低くてもOK。でも向上心の無い人は嫌です」(37才)
 「そんなこと気にしてたられない。もっと大事な条件がもっとあるもん。」(36才)
 「二人合わせた収入額でゆとりがあればいいかな。」(36才)
 将来、彼が上回れそうならOK派 「でも養ってあげるのは無理。」(33才)
 「そのかわり、家事は積極的に手伝ってほしいです。もし、それが望めないなら考えられないかも。」(35才)
 考えられない派 「世の中同じ努力なら男性のほうが給料が高いはず。同等の努力を求めているから。」(37才)
 「妊娠中や出産後の事を考えると、自分より低い人なんて考えられません。(＞_＜)」(35才)
 「考えられないです…」(38才)
 「経済力のない男性に魅力は感じませんので絶対に無理です。」(42才)
 その他派 「年収より仕事に対する姿勢を重視します。向上心が無い人は尊敬できないから」(37才)
 「低くてもOK。でも仕事できない、仕事に誇りを持っていない、能力までもが低い男性は断固お断り。」(28才)

かなり上でもOK派 「好きなら仕方ない」(33才)
 「年収は関係ないです。」(36才)
 「沢山のお金を稼ぐ能力のある女性は素敵だと思います」(32才)
 「私の年収はかなり高いほうと思いますが、パートナーが社会で活躍した結果として年収が高くなるのは問題ないどころか、素晴らしいと思う」(36才)
 少し上ならOK派 「今話題の格差婚はちょっときついかも…」(41才)
 「結果的にそうなってしまったら仕方無いかな。。上回れるように頑張るしかない」(32才)
 将来、自分が上回れそうならOK派 「多少上でも励みに頑張れるから。」(28才)
 「デキる女性は家庭でも主導権を握りそうなので難しい。」(32才)
 考えられない派 「自分のプライドが許さないと思う。」(35才)
 「相手にすまない」(37才)
 「最後は女性に嫌われてしまうと思うので無理」(44才)
 その他派 「相手がいいなら…とは思うけど。意外に男性正社員でも年収はそんなに無いもんですよ…」(31才)
 「年収や仕事と結婚するわけではないので無問題。というか女性の年収なんて聞くんですか？」(38才)
 「昔のような飯、風呂、寝ると言ったような亭主関白がいいというなら、いくらでもプライドだしますわ」(35才)
 「お相手がokならいいのですが」(40才)
 「気にしない。お互いの気持ちが大切じゃない？お金のために結婚？違う気がします」(38才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

★20代～30代半ばの男性は、「夫婦でより稼げるならウェルカム」という方が多数。30代後半～40代の男性は「プライドが許さない」「相手に申し訳ない」という方が主流。年代別の考えの違いが見えてきた結果となりました。「夫が稼いで妻は家を守る」という伝統的な意識がより強い年代と、そうでない世代というところでしょうか。

★女性からすれば、自分より年収が低い男性との結婚は「考えられない」方が半数強の53%に達しました。その理由として、「妊娠や出産のときに頼れるのは夫の収入だけだから、自分より低い年収では困る」「自分がそもそも低収入」という実情をふまえた意見が多くあげられていました。また「自分は気にしなくても男性が気にしてうまくいかなくなる」という経験(?)に基づいたご意見も。

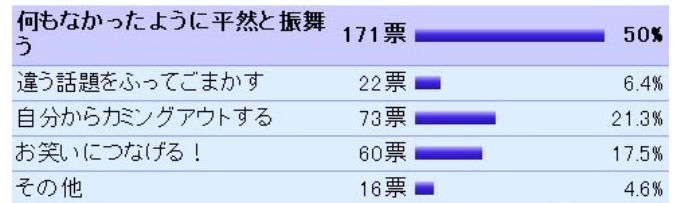
しかし、「年収が低くても、能力や向上心や仕事に対する誇りがあり、家事を積極的にやってくれるならOK」という柔軟な姿勢の女性もちらほら。「少し低いくらいならOK」または「将来、彼が上回れそうならOK」と回答した女性は42.3%も(!)。女性の意識も確実に変わってきているようですね。

Q3. 初デートでおならをしちゃったらどうする？(相手は気づいてなさそう)

【女性】



【男性】



何もなかったように平然と振舞う派 「相手が気づいてないなら何事もなかったように…。気付かれたら「ごめんなさい！」って恥ずかしくてジタバタすると思う(笑)」(32才)
 「そんなドジだけは絶対ない!と(自分を)信じているのだけど…」(29才)

違う話題をふっでごまかす派 「相当あせりますー!!! (笑)」(27才)
 「でも相手が違う話題を振ってくれどと助かる!(たとえ気がついていても!)」(35才)

自分からカミングアウトする派 「そう言えるお相手だと長くお付き合いできそうかな～」(34才)
 「とにかく「ごめんなさい」と言うしかない。」(40才)

お笑いにつなげる! 派 「笑いのビッグチャンスだと思います。思いっきりつっ込んで欲しいですね。臭いは…ゴメンナサイ!!!」(24才)

その他派 「出ちゃった。oOっていう。」(41才)
 「その場の雰囲気による。」(37才)

何もなかったように平然と振舞う派 「あえて自分から降る必要は無いと思う」(36才)
 「ばれたらその時!」(32才)
 「大阪人なら「お笑いにつなげる!」ですね。」(45才)

自分からカミングアウトする派 「もちろん音の大きさや相手の人柄にもよりますが」(33才)
 「「ごめんなさい」と言って、そこで笑って許してくれるような方って、寛容で良いと思います。」(34才)

お笑いにつなげる! 派 「そうする以外の手段を思いつきません。」(38才)
 「関西人なら!」(51才)
 「2枚目キャラではないので、楽かも」(42才)

その他派 「普段絶対できない本音が分かり合えてまたいい機会かとおもいます。これはこれで。面と向かってお話すわけとは違いますから。」(35才)
 「カミングアウトして相手にもさせる」(40才)
 「笑ってごまかす!」(41才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

★初デートで恥ずかしい思いはしたくないのは男女とも一緒。と思いきや、『おなら』となると微妙に異なってくるようですね。「何もなかったように平然と振舞う」女性が7割近くなのに対し、男性は平然と振舞う派が5割で、「自分からカミングアウトする」「お笑いにつなげる」方があわせて4割も!

★ちなみにエキサイト社内で複数の関西出身者に調査したところ、「関西(特に大阪)出身なら、しちゃったーと明るく切り出すか、笑いをとるのが主流で、黙ったままごまかすことはまずない」とか。

Q4. あの時もし結婚してたら・・・と想像することってある？

【女性】

よくある	121票	20.0%
たまーにある	288票	52.1%
ない	119票	20.0%
その他	3票	0.5%

- よくある派 「後悔しています。それも含めて自分です」(40才)
 「あの時ハイと返事しとけば、今頃子育てに追われてたのかな～と思う」(37才)
 「直後、やっぱりあの人とは結婚しなくて良かった、と思う。」(28才)
- たまーにある派 「タイミングの悪さは縁のない証拠！！ってことで、納得させてる。」(35才)
 「たまにあるけど、後悔はしてないです。きっとこれからシアワセが訪れると思っているし^^」(38才)
 「これも運命なんだなあと思いました。」(36才)
 「後悔しても仕方ないので前向きに考えます！！」(27才)
- ない派 「そういう人に出会ってないから活動中です。」(34才)
 「どの別れにも後悔や未練はありません。だから振り返ることもありません。」(38才)

【男性】

よくある	79票	20.0%
たまーにある	158票	40%
ない	99票	26.0%
その他	3票	0.5%

- よくある派 「そのときははずかしくないですよ。プロポーズしておけばよかったと。」(45才)
 「気を回しすぎて言えず、結局別れてしまいました」(30才)
- たまーにある派 「やっぱりちょっと後悔することはありますね。昔の恋に。」(35才)
 「結婚てやっぱりタイミングでしょうかね～。」(39才)
 「その選択肢を選びませんでした、あるだけ有難いです。」(40才)
 「彼女のことが良くわかっていなかったのかな。」(43才)
- ない派 「そこまで付き合っていないからここに入っています！！」(27才)
 「振り返って叶うものでもないでしょう。それよりもこれからのことを考えるほうが必要です。」(40才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

- ★意外にも(?)男女差のほとんど無い回答結果となりました。ふと寂しいとき、落ち込んだときなどに「あのときやっぱり結婚してたら・・・」と複雑に感じることもあるようですね。
 しかし全体的には「やはり縁がなかったのだと思う」「後悔はしていない、これからは大事！」という前向きな意見が多数派でした。婚活の最大のコツは、前向きであること。前向きな人は前向きな未来を必ず引き寄せます！
- ★ゴールデンウィークは毎年、新規入会者が急増する時期です。普段は婚活する時間がないという方、入会したものの忙しくてプロフィールをちゃんと書いていないという方も、この休みにぜひ婚活をがんばってみてください。

■エキサイト恋愛結婚 URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>

『エキサイト恋愛結婚』(PC版)は2003年のオープン以来、累計で80,000名以上の方が正会員として活動されており、これまでに報告があっただけでも**18,261名**(2009年4月21日現在)の方が幸せに退会された実績を誇る、No.1の婚活サイトです。
 エキサイト独自の機能やコンテンツを展開し、本人確認書類提出を必須とするインターネット恋人探し・結婚情報サイトの中でも、「会員数」「サービス」「機能」「信頼性」ともに業界トップと評価をいただいております。
 これまでにNHK、TBS、フジテレビ、日本経済新聞、AERA、R25.jp、女性誌等の多数のメディアで「理想の相手を選びやすい、安心な婚活サイト」として紹介され、婚活ブームを背景に、女性を中心に入会者が急増中です。
 2009年12月からはケータイでの利用も可能になり、さらに幅広い会員様にご利用いただけるようになりました。
 エキサイト恋愛結婚を通じて多くの方が素敵なパートナーとめぐり会えるように、今後も一層サービス向上に努めて参ります。

■エキサイトプレスリリース URL: <http://blog.excite.co.jp/pr/>

本件に関するお問い合わせ・取材等のお申込み先
 エキサイト株式会社 広報・PR担当: 一森/高橋

TEL:03-5488-6800(代表) TEL: 03-5488-6802(広報室直通) FAX: 03-5421-1849 E-mail: press@excite.jp